

令和6年度
学 校 評 価
－ 報 告 表 －

保護者、生徒及び教職員によるアンケートが集計できましたので、その結果をお知らせいたします。これらの結果やお寄せいただいたご意見をもとに、次年度の学校運営に生かして参ります。ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。



令和 7 年 3 月

浦 庄 小 学 校

令和7年3月

保護者の皆さま

浦庄小学校長

学校評価アンケートの結果について(保護者)

令和6年度学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。PTA82件中、67件(82%)の方からご回答をいただきました。結果につきましては、今後の本校教育の改善と充実に活用させていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：まったくそう思わない

No.	アンケート内容	A	B	C	D	A+B
1	お子さまは授業に集中できていると言っている	7%	85%	7%	0%	93%
2	お子さまは授業の内容を理解できているようだ	4%	90%	6%	0%	94%
3	お子さまは授業中よく発表していると言っている	6%	51%	40%	3%	57%
4	お子さまは授業中、友達の意見を聴くことができていると言っている	12%	85%	3%	0%	97%
5	お子さまは学校が楽しいと言っている	22%	73%	4%	0%	96%
6	お子さまは友達と仲良くできている	21%	79%	0%	0%	100%
7	校内や学級の掲示は学習の取り組みがよく表れるよう工夫されている	10%	82%	4%	3%	93%
8	教室は整理整頓されており、清潔感を感じる	13%	84%	3%	0%	97%
9	校舎内外の施設設備の補修・整備が整い、安全な教育環境が保たれている	4%	88%	7%	0%	93%
10	学校はお手紙や、通信、ホームページなどを通して教育方針や学校の様子をわかりやすく伝えている	6%	81%	12%	1%	87%
11	担任の先生は学校での様子や学習の内容などを懇談や学級通信、電話連絡等を通してわかりやすく伝えている	15%	66%	15%	4%	81%
12	学校が保護者等に出す文書・事務連絡は適切であり学校の活動の様子がよく分かる	7%	82%	9%	1%	90%
13	学校が行っている保健・安全対策は、適切である	6%	90%	1%	3%	96%

※四捨五入の都合上、合計が100%にならないこともあります

○お子さまの学校生活や家庭生活について

生徒アンケートも同様の結果で、学校生活を楽しめているようです。来年度以降も魅力ある行事や校外活動を含めた学校生活が展開できますよう工夫・改善してまいります。

あいさつの励行(96%)、家庭での宿題習慣化(96%)、無言清掃の取り組み(95%)などの項目が高評価でありました。ご家庭でのご協力・ご指導のたまものです。今後ともよろしくお願いいたします。

一方、授業中の発表(61%)、先生との相談や会話(68%)、時間を決めてゲームをしたり、テレビを見たりしている(71%)については、厳しい結果となりました。問いかけや発表機会の見直し、ICT機器の活用等も含め授業改善に努めてまいります。テレビやゲームスマホ等については、ご家庭で約束事を決めて使用させていただけますようご協力をお願いいたします。

○保護者の方からいただいたご意見やご感想(要旨)

- ①ごくごく一部の保護者の要望や意見を優先に聞きすぎているように思います。

ご意見をいただき、ありがとうございます。保護者の皆様のご意見を大切にしつつ、できるだけ多くのご意見を公平に反映できるよう努めてまいります。今後も幅広い意見を取り入れ、学校運営に生かしていきますので、引き続きご協力をお願いいたします。

- ②連休などに参観日を設定しないで欲しい。連休に旅行を予定したいのにできない。

ご意見をいただき、ありがとうございます。参観日や行事の日程については、できる限り多くの保護者の方が参加しやすいように配慮していますが、連休中の設定に関しては今後、より配慮して日程調整を行うよう努めます。曜日にも偏りがないように、休日、平日どちらも実施する予定です。ただ、年度当初のPTA総会だけは、学年部会等での決めごとがたくさんありますので、休日で計画中です。連休等の計画に支障がないよう、配慮していきたいと考えております。

- ③北側校門付近と通学路が毎年凍るので危険と感じてます。凍結防止剤をまくなど、対策をお願いしたいです。

ご指摘いただきありがとうございます。通学路の安全確保は最優先事項として、今後も対策を強化してまいります。通学路全体は難しいですが、校門付近につきましては、凍結防止剤をまく、除雪作業をするなど、具体的な対策を検討し、通学時の安全確保ができますように努めてまいります。

- ④保護者席側の後ろの方にストーブを置くのではなく発表中の子供たちが震えるくらい寒そうにしてたので、大人より子供たちに優先してストーブをつけて欲しいと思いました。(学習発表会)

ご意見をいただき、ありがとうございます。発表中の子供たちが快適に過ごせるよう、暖房の設置については再考いたします。その他の環境等も含め、子供たちの健康と快適さを最優先に考え、検討いたします。

- ⑤夏休みの宿題で、一年生で読書感想文を書くことに抵抗があります。日記の習慣もついてないのにいきなり原稿用紙200字以上を書くことはどう考えても子供に求めすぎだと思います。何か明確な目的が学校としてあるなら、教えていただきたいです。

ご意見いただき、ありがとうございます。夏休みの宿題については、特に低学年の子供(保護者の方)にとって負担が大きいと感じる方もいらっしゃるかと思います。今後、宿題の内容や量について見直しを行い、子供たちの負担を軽減できる方法(希望制、選択制など)を考えていきます。読書感想文の他にも課題やコンクール等、郡全体での取り決めもありますので、来年度当初の名西郡校長会並びに教員の研修会でも、ご指摘を参考に提案させていただきます。

- ⑥1年生では2回ほど幼稚園との交流があったのに、今年度は無くてとても残念でした。何年も続いていた事が途絶えてしまって凄く残念に思います。

貴重なご意見をありがとうございます。幼稚園との交流は、子供たちにとって大切な経験ですので、今後も継続的に実施できるよう検討していきます。今年度は色々な事情があり、年度末の実施となってしまいましたが、来年度の交流活動については時期を含め調整を進めてまいります。ご理解いただけますと幸いです。

- ⑦学習発表会などの行事でもよく考えてくださり、ありがとうございました。

- ⑧学習発表会、お世話になりました。子供たちの成長をみることができ、とても良かったです。6年生は小学校最後の行事で、残りの小学校生活も楽しく過ごしてほしいと思ってます。

- ⑨先日の学習発表会は大変お世話になりました。子供たちが作った発表のシナリオやスライドには見る人を楽しませる工夫がされており、見ていて心が温まりました。先生方の方々の日々のご指導に感謝申し上げます。

温かいお言葉をいただき、誠にありがとうございます。学習発表会を通じて子供たちの成長を感じていただけたこと、大変うれしく思います。今後も様々な行事で、子供たちの発表の機会を大切にし、引き続き先生方と連携して素晴らしい経験を提供できるよう努めてまいります。貴重なご意見、ありがとうございました。

その他にも貴重なご意見、アドバイスをいただいております。今後も、教職員一同、教育の質向上に努め、子供たち一人ひとりの成長を支えるため、日々努力してまいります。また、コンプライアンス遵守や綱紀粛正を徹底し、保護者の皆様や子供から信頼される教職員集団の育成に努め、全校の教育活動がより良いものとなるよう、引き続き努力してまいります。来年度以降も、保護者の皆様と連携し、子供たちの健やかな成長と豊かな学びを支えていく所存です。今後とも、ご理解ご協力よろしくをお願いいたします。

学校評価アンケートの結果について(児童)

令和6年度学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

児童98名の学校評価アンケートの回答です。

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：まったくそう思わない

No.	アンケート内容	A	B	C	D	A+B
1	「早寝、早起き、朝ご飯」ができています	41%	44%	13%	2%	85%
2	自分からすすんであいさつをしている	47%	44%	7%	2%	91%
3	お家の人と話し合い、時間を決めて、テレビをみたり、ゲームをしたり できている	36%	36%	22%	6%	71%
4	お家で、学校であったことを話している	49%	35%	14%	2%	84%
5	宿題は、必ずしている	72%	23%	2%	2%	96%
6	学校は楽しい	45%	44%	9%	2%	89%
7	友達がいやがることを、したり言ったりしないようにしている	51%	39%	8%	2%	90%
8	ていねいな言葉づかいができています	29%	54%	11%	6%	83%
9	授業は、よくわかり楽しい	32%	52%	14%	2%	84%
10	授業中、すすんで手をあげている	29%	33%	35%	4%	61%
11	担任の先生は学校での様子や学習の内容などを懇談や学級通信、電話連 絡等を通してわかりやすく伝えている	47%	44%	7%	2%	91%
12	授業中、先生や友だちの話を聞いている	43%	46%	7%	4%	89%
13	休み時間、運動場にでて遊んでいる	72%	9%	16%	2%	82%
14	先生にそうだんや、いろいろな話をしている	24%	44%	28%	4%	68%
15	先生は、自分ががんばったときにほめてくれる	36%	52%	9%	3%	88%
16	協力して、まじめにそうじをしている	40%	55%	3%	2%	95%
17	ありがとうとよく言われる	28%	57%	12%	3%	85%

※四捨五入の都合上、合計が100%にならないこともあります

来年度に向けて

○評価が高いのは次の項目です。(％はA+B)

2「自分からすすんであいさつをしている」(91%)

児童が日常的にポジティブなコミュニケーションを心がけていることが伺えます。保護者の皆様にもご家庭での声かけや、挨拶の大切さについてのご協力に感謝いたします。学校でも教員が率先して声かけを励行していきます。良い習慣が学校・家庭・地域全般に広がるよう、今後とも更なる支援をお願いします。

5「宿題は、必ずしている」(96%)

児童が家庭学習に真剣に取り組んでいる証拠です。学習の習慣化は保護者の皆様の粘り強いご支援の賜です。感謝します。今後も自主的な学びの習慣を育てるため、家庭でも学習サポートをお願いし、学校も丁寧な支援と学びの楽しさを伝えていきます。

16「協力して、まじめにそうじをしている」(95%)

清掃活動に積極的に取り組んでいる姿勢は、児童の責任感と協力性を示しています。本校伝統「無言清掃」に時間いっぱい取り組む児童の姿には感心させられています。保護者の皆様の協力と関心に感謝し、今後も継続して清掃活動を大切にしていきます。掃除の行き届いた美しい学校を目指して、同時に汚さない散らかさない教育にも力を入れていきます。

○評価が低いのは次の項目です。(％はA+B)

3「お家の人と話し合い、時間を決めて、テレビをみたり、ゲームをしたりできている」(71%)

今後も子どもたちとの時間管理を一緒に考え、規則正しい生活の確立にご協力ください。また、SNSやオンラインゲーム等によるトラブルもかなり増加しています。ルール作りをしっかりといただき、被害者にも加害者にもならないように、学校としても時間の使い方、SNS使用時のマナー、トラブル、デジタルタトゥーなどについての学習を行い、意識を高めていきます。

10「授業中、すすんで手をあげている」(61%)

授業中に積極的に発言する姿勢が不足していることが見受けられます。保護者の皆様には、家庭での自信を持たせるサポートをお願いするとともに、児童が意見を述べやすい環境づくりを進めます。学校でも、児童一人ひとりが発言しやすい雰囲気作りを工夫していきます。

14「先生にそうだんや、いろいろな話をしている」(68%)

相談をしている児童が少ないことは、コミュニケーションの不足を意味しています。学校全体で、児童が信頼して相談できる体制を整え、積極的にサポートしていきます。保護者の皆様にも、家庭で気軽に話せる環境づくりにご協力いただき、協力して児童の成長サポートに努めていきます。

次年度に向けて、児童が自己評価を通じて成長している姿が見受けられます。高評価の項目は日々の努力が実を結んでいる証拠であり、低評価の項目については家庭と学校が一体となってサポートしていく必要があります。引き続き、児童の成長を促進するために、保護者の皆様との協力を得ながら、より良い学びの環境作りに取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

学校評価アンケートの結果について(教職員)

教職員15名の学校評価アンケートの回答です。

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：まったくそう思わない

No.	アンケート内容	A	B	C	D	A+B
1	子供たちは授業に集中できている	7%	67%	27%	0%	73%
2	子供たちは授業の内容を理解できている	0%	87%	13%	0%	87%
3	子供たちは授業中よく発表している	7%	60%	33%	0%	67%
4	子供たちは授業中、友達の意見を聴くことができている	0%	91%	9%	0%	91%
5	子供たちは学校が楽しいと言っている	7%	87%	7%	0%	93%
6	子供たちは友達と仲良くできている	13%	80%	7%	0%	93%
7	校内や学級の掲示は学習の取り組みがよく表れるよう工夫されている	0%	93%	7%	0%	93%
8	教室は整理整頓されており、清潔感を感じる	0%	87%	13%	0%	87%
9	校舎内外の施設設備の補修・整備が整い、安全な教育環境が保たれている	0%	87%	13%	0%	87%
10	学校はお手紙や、通信、ホームページなどを通して教育方針や学校の様子をわかりやすく伝えている	0%	100%	0%	0%	100%
11	担任の先生は学校での様子や学習の内容などを懇談や学級通信、電話連絡等を通してわかりやすく伝えている	13%	80%	7%	0%	93%
12	学校が保護者等に出す文書・事務連絡は適切であり学校の活動の様子がよく分かる	7%	80%	13%	0%	87%
13	学校が行っている保健・安全対策は、適切である	13%	87%	0%	0%	100%

※四捨五入の都合上、合計が100%にならないこともあります

来年度に向けて

- 授業のあり方や授業中の生徒指導(浦庄スタイルの周知徹底)について、校内研修等で共通理解をする必要がある。
- 支援員の先生の勤務時間外に職員会・終礼が行われるため、会議録等を活用して連携を密にすべき。
- 一部の先生に仕事が偏っている。小規模校が故に、もっとチームで取り組まなければならないと思います。担当者が孤立していたり、異動になった際に、後任者が分からずに困っていることがありました。
- 報連相、風通しのよい職場、もっともなことです。が案外難しいことです。仲がよいのと馴れ合いは違います。頼るときはお互い頼ってよいですが、すべき言うべきことはきちんと伝えないと。(伝え方は考えて)
- 会議資料の電子化をさらに図るべき。事前に作成して、電子資料を見ている前提で会議を始められると、時間・経費の削減につながる。
- 教材や指導案のデジタル化や、共通のフォーマットを活用して、教材作成や授業準備、家庭への各種配布物作成にかかる時間を短縮する工夫をする。